

地域と人をつなげるコミュニティ情報紙

# ひので

ひろげよう友愛

のぼそう教養

でかけよう公民館



HINODE

Vol.56

2025.January

謹賀新年



表紙：お正月リース（家庭・環境教育事業にて）

## Contents

- 新春ご挨拶
- 活動報告



日之出公民館  
ホームページ



Instagram



HINODE.PUBLICHALL



新年あけましておめでとうございます。皆様方にとってまた日之出地区にとって、今年も明るく元気な一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

昨年は自治会連合会全国大会が福井市のフェニックスプラザで開催されました。県内外から1,000名を超える出席があり大きな大会となりました。大会の地区活動発表では日之出地区ウィークデー防災訓練が取り上げられ、自治会ネットワークを利用した地区全体の防災の取り組みを高く評価されました。コロナ禍でも訓練が続けられて8年目となることや、小学校をはじめ社会福祉協議会、各団体との協力体制が整っていることにも驚かされていました。



地区では現在事業の見直しが行われています。良いものは残し旧套的なものや現状にそぐわないものは改善を図るというものです。例えば今までそれぞれで行われていたスポーツ事業を一つにまとめた「ひのでスポーツの日」をスポーツ協会が開催しました。日之出小学校体育館やグラウンドでいくつものエリアを作り、ニュースポーツ体験会を行いました。どの競技も大盛況で想像以上の参加があり、とても楽しいイベントとなりました。

最近では他地区から日之出地区の良さを褒められることがあります。それは地区内のコミュニケーションや連携がうまくとれていることだと考えられます。今年も各団体が一丸となり、皆様のご協力をいただきながら、公民館を中心とした事業を進めてまいります。ぜひ関心を持ってご参加いただきたいと思います。

今年も明るく元気で楽しい地区にするために、皆様方の更なるご指導ご鞭撻のほど、心よりお願い申し上げます、新春のご挨拶とさせていただきます。

## 表彰 おめでとうございます

**松平久芳氏** 自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰  
団体の代表者として多年にわたり在職し、地域的な共同活動を通じて良好な地域社会の維持及び形成に務められました。

**大西由紀氏** 民生委員・児童委員功労者厚生労働大臣表彰  
多年にわたり社会福祉の発展に務められました。



# あけましておめでとうございます



今年一年の日之出地区皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、地域発展・未来のため、日之出公民館運営審議会委員一同、日々努力してまいります。

本年も、皆様のご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



〈R 6, 7 運営審議会委員〉



## ひのでカルタ



**み**  
見守りで  
安心安全  
日之出っ子

**ど**  
どこでも  
無理なく運動  
体力づくり

**し**  
知り合いと  
語る電話は  
要注意

今年は巳年 新しい年が平和で穏やかでありますように

**ひ**  
ひとりぼっちに  
させません  
隣近所で声かけて

**の**  
飲み水の  
備えの目安は  
3リットル

**で**  
出かけよう  
笑顔で集う  
ひのでスマイル

## 日之出地区自主防災組織連絡協議会

令和6年1月1日に能登半島沖地震、11月26日にも福井市内で大きな揺れを感じ驚かれた方も多くいらっしゃったのではないのでしょうか？身近で発生した災害を教訓に最優先で非常時の準備をしましょう。

令和6年11月11日（月）午後2時5分から「ウイークデー防災訓練」を実施しました。今回は日之出小学校の児童だけでなく、4年ぶりに区民の方にも参加して頂きました。

訓練時、下校時の班長さんは途中の一時避難所で安否確認、人数確認、結果報告等しっかりとできました。その後、児童たちは住んでいる自治会の一時避難所を経由して帰宅しました。

区民の訓練では、各自治会で決めた一時避難所で安否確認を行い、集計表を本部に提出して頂きました。平日ということもあり、参加された自治会は全体の60%弱、人数は約200名と低調な結果でした。

コロナでしばらく区民の訓練を行っていない事と、昨年6月「福井市総合防災訓練」が天候の関係で中止になった事も関係したと思われます。しかし、防災意識が低下してはいけません。今後も啓蒙活動、訓練等の防災意識向上に繋がる活動を継続して行っていきます。

訓練実施に際しご協力を頂いた皆様に心より感謝申し上げます。



## 福祉だより

11月30日（土）日之出公民館において福祉委員研修会が開催されました。

市社協の方の指導の元、助け合い体験ゲーム「これであなたも助けられ・見守られ上手」を通して、各グループがご近所や仲間たちの助け合いがいかに大事か、また助けてほしいと声を出すこともいかに大事かを学びました。

★助けられ・見守られ上手になるためには！

- ①出来ないことを助けてと言うこと。（SOSの発信）
- ②助けてくれそうな人を見つけるためのネットワークを広げておくこと。（仲間づくり）

★民生委員・福祉委員に出来ることは限られているが、声かけや・見守りを通して相手を知ることと言いやすい人間関係を作り、助け合える地域づくりをすることが大切であると感じました。



赤い羽根共同募金にご協力いただき誠にありがとうございました。  
募金額121件174,130円でした。この一部が次年度の福祉協議会の活動補助金で還元されます。